

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	02-02-07-08
事務事業名	日生病院診療事業		
事業開始年度	平成17年度～		
総合計画	大項目	基本目標	健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	基本施策	健やかで生き生きしたまちづくり
	小項目	施策	病院事業
	問合せ先	担当課(室)	市立日生病院 事務部
	職・氏名	医事係長 繁光麻友美	
	電話	(0869) 72-1111	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	病気の予防及び治療を必要とする人
目的(何のために)	安心・安全で良質な医療を提供する
行政活動(どのような方法で)	医療スタッフの充足とスキルアップを図りながら、患者が安心して安全な医療が受けられる環境を整える。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	安心して安全な医療が受けられる環境整備と良質で適正な医療を提供し患者数の増加を図る。

事業の実績					
活動実績	実施項目				
	入院患者数	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
		人	15,721	27,618	30,307
	外来患者数	人	39,780	55,139	60,796
	直接事業費	千円	399,176	593,204	613,684
	人件費	千円	388,790	458,740	456,524
	事業費計	千円	787,966	1,051,944	1,070,208
	国県支出金	千円			
	市債	千円			
	その他収益的収入	千円	787,966	1,051,944	1,070,208
必要人員	人	43.30	78.65	82.80	
結果指標	結果指標名				
	入院患者延数	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
		説明	一般病床 = 40床、療養病床 = 52床 計92床		
	結果指標量	人	15,721	27,618	30,307
	対前年比	%	-	175.7%	109.7%
活動コスト	円	447,016,015	645,183,178	656,381,297	
単位当たりコスト	円	28,434	23,361	21,658	
結果指標	結果指標名				
	外来患者延数	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
		説明			
	結果指標量	人	39,780	55,139	60,796
	対前年比	%	-	138.6%	110.3%
活動コスト	円	274,383,106	352,764,325	319,054,113	
単位当たりコスト	円	6,898	6,398	5,248	

事業の成果			
成果指標名	式又は説明	1日平均患者数(入院・外来別)	
入院・外来患者数の推移		入院 = 結果指標量/365日又は366日 外来 = 結果指標量/診療実日数	
17年度		18年度	19年度
成果指標量	入院: 43.1 人 外来: 163.0 人	入院: 75.7 人 外来: 225.1 人	入院: 82.8 人 外来: 248.1 人
対前年比	入院: 175.7% 外来: 138.0%	入院: 109.4% 外来: 110.3%	
到達目標値	入院: 82.8 人 (稼働率90%) 外来: 250.0 人	到達目標年度	毎年

事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	B	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である			
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている			
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している			
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	地域住民のニーズ、地域における医療提供体制等を的確に把握・分析することにより、地域における当病院の役割を明確にする。また、診療科目等についても見直しを行うとともに、必要に応じて市立3病院の共同体制及び再編について検討していく。		
	行政活動			<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない
				事業の意図する成果
	市民ニーズ			<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	効率性評価<A-E>	C	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい			
コスト	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	課題認識		
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい			
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい			
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難			
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	医療サービスの向上、医療スタッフの確保、経営の健全化・効率化、経営基盤の強化の観点から医療機関相互の連携、機能分担を明確にし、医療提供体制の見直しを図る。		
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない			
職	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善している	有効性評価<A-E>	B	
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある			
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	課題認識		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている			
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	各種経費の削減に努め、合わせて収益増につながる新たな事業の検討及び現在の事業内容の見直しを行い、中長期的に安定した経営基盤を構築する。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである			
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している			
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである			
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある			
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している			
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している			
<input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している				
<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている				

平成20年度の状況		説明	循環器内科、婦人科外来を新たに開設。また、特定検診等検診部門の拡充を行い、新患の確保に努める。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 29,477	結果指標量	60,249
成果指標量	入院 = 80人、外来 = 246人		

総合評価		評価区分<A-E>	B
成果指標は18年度と比較し約1割増加し、僅かであるが純利益を確保することができた。しかしながら、一般会計からの繰出金が減少され今後も厳しい状況にあり、事業運営の検討・見直しと地域住民の医療ニーズへの対応を考慮しながら経営健全化に努めていく必要がある。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	備前・日生・吉永3病院の連携を充実させる	毎年	患者1人当たりのコスト削減
有効性	接遇などの職員研修の実施と各種研修への参加を充実させ、職員の質と能力の向上を図る	毎年	安心・安全な医療の提供による患者数の増加